

Ⅲ 心豊かなしまね

1. 教育の充実

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
171		小・中学校少人数学級編制	当初要求 1,095,408 ↓ 要求見直し 1,115,889 ↓ 査定 1,004,105	<p>①小学校1・2年生 小学校1・2年の1学級の児童数が31人以上の学校について、学校の実態等を踏まえ、30人学級編制又はスクールサポート事業（非常勤講師配置）を実施 [H30予定] ・30人学級編制 51人 ・スクールサポート事業 29人</p> <p>②小学校3年生～中学校3年生 多様な児童生徒に対するきめ細かな教育指導を充実するため、小学校3年生から中学校3年生まで35人学級編制を実施 [H30予定] 133人</p>	教育委員会 [総務課] [学校企画課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
172		児童・生徒へのサポート事業	当初要求 546,481 ↓ 査定 546,481	①中学校クラスサポート事業 不登校や問題行動が急増する中学校1年生を対象に、学習面・生活指導面からきめ細かい支援を行うため、必要性の高い大規模校に非常勤講師を配置 [H30予定] 31人 ②特別な支援のための非常勤講師配置事業（にこにこサポート事業） ・通常の学級にLD（学習障がい）、ADHD（注意欠陥多動性障がい）など特別な支援を要する児童が在籍し、特に対応が困難な小学校を対象に非常勤講師を配置 [H30予定] 100人 ・児童生徒の障がいの多様性や突発的な行動にきめ細かに対応するため、小・中学校の特別支援学級のうち多人数の学級に非常勤講師を配置 [H30予定] 30人 ③学びの場を支える非常勤講師配置事業（学びいきいきサポート事業） 自学教室等を設置して個別に指導を行う必要のある中学校に非常勤講師を配置 [H30予定] 30人	教育委員会 [学校企画課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
173		悩みの相談・不登校対策事業	当初要求 261,321 ↓ 査定 261,321	<p>いじめ、不登校等の課題に対し、未然防止や早期発見・対応を強化</p> <p>①生徒指導体制充実強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の心の状態を客観的に把握するアンケートQ Uをいじめの未然防止、早期発見等に活用 <p>[小中学校] 小学校3年生～中学校3年生対象、市町村へ実施経費の1/2を助成</p> <p>[高等学校] 1・2年生対象、年2回実施</p> <p>[特別支援学校] 希望する学校を対象、年2回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弁護士、臨床心理士等の外部人材をアドバイザーとして学校等に派遣 ・「島根県生徒指導審議会」、「いじめ問題対策連絡協議会」の開催 <p>②悩みの相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラー配置 ・子どもと親の相談員配置 ・いじめ相談テレフォン ・スクールソーシャルワーカー活用 ・「こころ・発達」教育相談 ・教育相談員の配置 <p>③不登校対策推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育支援センター 不登校児童生徒に対する学校復帰や社会的自立への支援を行う教育支援センターの運営等を支援(10市町) ・連絡調整員の活用 中学校卒業者や高校中退者でひきこもり等が懸念される者に対する支援 	教育委員会 [教育指導課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
174		インクルーシブ教育システム構築事業	当初要求 64,630 ↓ 査定 64,630	<p>障がいのある児童生徒に連続性のある多様な学びの場を提供</p> <p>①特別支援学校機能向上事業 代替非常勤講師を配置し小中学校等への相談・支援を強化</p> <p>②小中学校等特別支援教育充実事業 研修会等を通じた担当教員の専門性の向上により通級指導を充実</p> <p>③特別支援教育支援専任教員の配置 小中学校教員に対する学級経営や学習指導に関する相談支援体制を構築</p> <p>④通級指導担当教員の人材養成 通級指導に精通した教員を中山間地域等の学校に配置し、通級担当教員に対しOJT等による指導を実施【新規】</p> <p>⑤高等学校特別支援教育体制整備事業 高等学校における通級指導や特別支援教育の体制整備を推進</p> <p>(注) インクルーシブ教育システム：障がいのある者と障がいのない者が、合理的配慮のもと、可能な限り共に学ぶ仕組み</p>	教育委員会 [特別支援教育課]
175		特別支援学校職業教育・就業支援事業	当初要求 12,244 ↓ 査定 12,244	<p>特別支援学校に進路指導の代替講師を配置し、卒業生のアフターケア、在校生の職場体験受入先の開拓など、希望や適性に合った進路先の確保やその定着を推進</p> <p>(No.76再掲)</p> <p>[実施校]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松江、出雲 12h/週×35週 ・浜田、石見、益田 10h/週×35週 ・隠岐 6h/週×35週 	教育委員会 [特別支援教育課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
176		障がい者就業支援事業	当初要求 71,937 ↓ 査定 71,937	特別支援学校高等部卒業者等を特別支援学校及び教育事務所の非常勤嘱託員として雇用し、職業能力や職業意識の向上を図り数年以内の就労を支援 (No.77再掲) [特別支援学校] 松江・出雲・浜田・石見・益田・隠岐・松江清心・江津清和・松江緑が丘養護学校、盲学校、松江・浜田ろう学校 [教育事務所] 出雲	教育委員会 [総務課] [特別支援教育課]
177	新規	小中学校業務アシスタント配置事業 (スクールサポートスタッフ配置事業)	当初要求 16,380 ↓ 査定 16,380	公立小中学校の教員が行う事務作業を代わって行う非常勤職員を配置する市町村に対し助成 [H30予定] 小学校12人、中学校1人 [負担割合] 国1/3、県2/3	教育委員会 [学校企画課]
178	新規	県立高校における教育の質の向上	当初要求 294,502 ↓ 要求見直し 146,821 ↓ 査定 120,691	①中山間地域・離島の県立高校への教員 県単加配 ・次期学習指導要領等への対応 「思考力・判断力・表現力」「主体的な学び」を育む授業を推進していくために、教科横断的にイニシアティブを発揮する主幹教諭を配置 [H30] 8人 ・未開設教科の解消 国の基準による教員定数では教員を十分に確保できず、未開設となっている「地理」「芸術系科目」を開設するための教員配置 [H30] 6人 ②県立高校業務アシスタント配置事業 県立高校の教員が行う事務作業を代わって行う非常勤職員を配置 [H30] 7人 ③県立高校ICT環境整備事業 「思考力・判断力・表現力」等を育成するアクティブ・ラーニング型授業への転換を進めるために県立高校の全普通教室にICT環境を整備	教育委員会 [学校企画課] [教育指導課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
179		中山間地域・離島の 県立高校魅力化事業	当初要求 79,059 ↓ 査定 77,245	中山間地域・離島の県立高校と地域が一体となって実施する高校魅力化の取組を支援 意欲ある市町村とともに対象高校を順次拡大 (No.88一部再掲) [事業概要] 高校を含む地域の協議会の活動費 [事業期間] H29～31	教育委員会 [教育指導課]
180		教育魅力化支援事業	当初要求 116,340 ↓ 査定 116,340	①ふるさと教育推進事業 小中学校が取り組む地域の「ひと・もの・こと」を活用したふるさと教育の活動費を市町村に交付 ②中山間地域・離島の教育魅力化支援事業 中山間地域・離島において、高校魅力化と一体的・系統的に小中学校等の教育の魅力化に取り組む市町村を支援 [事業概要] ・ふるさと教育、キャリア教育の一体的・系統的な推進 ・統括プロデューサーの配置等 [事業期間] H29～31	教育委員会 [教育指導課] [社会教育課]
181		結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	当初要求 75,880 ↓ 査定 75,880	市町村が実施する学校支援、放課後支援、家庭教育支援、土曜日の教育支援、地域未来塾の経費を助成 [負担割合] 国1/3、県1/3、市町村1/3	教育委員会 [社会教育課]
182	新規	幼児教育総合推進事業	当初要求 24,068 ↓ 査定 22,367	幼児教育センターを設置し、幼稚園教諭・保育士及び市町村担当者等の研修支援を充実することで、全県的に幼児教育の質を向上 (No.144再掲) ・幼児教育担当指導主事及び幼児教育アドバイザーを教育事務所等に配置 ・新幼稚園教育要領等の周知、徹底や訪問指導を実施	健康福祉部 [子ども・子育て支援課] 教育委員会 [教育指導課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
183		明日のしまねを担う キャリア教育推進事業	当初要求 70,242 ↓ 査定 70,242	<p>小・中・高校生のキャリア教育を推進</p> <p>①働くことを学ぼう事業 産学官が連携し、高校生が県内で働く大人から学ぶ機会を充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 働くことを見る・聴く事業 働くことや企業・地域を理解するために企業見学や出店型講演会等を実施 インターンシップ事業 短期インターンシップに加え年間を通じた長期インターンシップを実施 教員連携・キャリアアップ事業 教員のキャリアカウンセリングに関わる指導力向上を目的とした教員の研修や学校と企業の情報交換会等を実施 高校において平成31年度に本格導入が予定されている「キャリアパスポート」の調査研究を実施 【新規】 <p>②学びを活かそう事業 産学官連携による課題研究等を実施し、その成果を出前授業や発表会で地域に還元</p> <p>[普通科] 官公庁等と連携し、「地域理解・地域活性化」に関する問題解決型学習を実施</p> <p>[理数科] 大学等と連携し、科学、数学に関する課題研究を実施</p> <p>[専門学科] 産業界等と連携し、農業・工業などに関する課題研究を実施</p>	教育委員会 [教育指導課]
184		食の縁結び甲子園事業	当初要求 19,508 ↓ 査定 19,508	<p>全国の高校生を対象に、創造力・コミュニケーション力の育成、島根の豊富な地域資源の情報発信等を目的とし、島根の食材と参加者の地域食材を融合させた料理の全国コンテストを開催</p>	教育委員会 [教育指導課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
185		子ども読書活動推進事業	当初要求 237,873 ↓ 査定 237,873	1 学校図書館の充実と活性化を図るとともに、図書館を活用した教育を推進 ①小中学校 ・学校司書等配置事業 小中学校の学校司書の配置の充実に取り組む市町村を交付金で支援 ・司書教諭養成事業 司書教諭資格取得のための受講経費を助成 ・学校図書館活用教育研究事業 教科等の指導に活かせる学校図書館活用の方法を小中学校15校で研究 ②高等学校 ・学校司書が配置されない12学級未満の県立高校17校に学校司書を配置 ・学校司書の研修、図書の整備 ③特別支援学校 ・全校に学校司書を配置 ・学校司書の研修、図書の整備 ④県立図書館 ・学校司書の研修 ・学校図書館ボランティアの研修 ・学校図書館の運営を支援するため、司書教諭による訪問相談や出前研修等を実施 2 読み聞かせや親子読書を普及し、家庭や地域における子ども読書活動を推進 ①しまね子ども読書フェスティバル等の実施 ②男性による読み聞かせを推進する「読みメン」プロジェクトの実施	教育委員会 [教育指導課] [特別支援教育課] [社会教育課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
186		学力育成推進事業	当初要求 155,907 ↓ 査定 155,187	児童生徒の基礎的な知識・技能の定着や活用力の伸長を図るため、市町村と連携し、学力の実態把握や授業の質の向上など、学力育成の取組を推進 ①学力の定着状況の把握 小学校5年生～中学校2年生の児童生徒を対象に学力調査を実施 ②次期学習指導要領に向けた取組 ・研究校を指定し総合的な学習の時間を充実 ・モデル校を指定し教育課程のあり方を研究 ・指定校による算数授業改善の推進と成果の普及 ・各高校での改善、工夫、実践を県全体で共有 ・国の補助金等を活用した調査研究 ③理数教育の充実に向けた取組 ・しまね数リンピックの開催 ・科学の甲子園（県予選）の開催 ・スーパーサイエンスハイスクール ④グローバル人材育成に向けた取組 ・スーパーグローバルハイスクール ・英語によるコミュニケーションの推進 ⑤外国語（英語）教育における授業改善 外国語指導助手の活用	教育委員会 [教育指導課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
187		高等学校等就学支援事業	当初要求 2,423,829 ↓ 要求見直し 2,417,344 ↓ 査定 2,417,344	1 高等学校等就学支援金(国10/10) 高等学校に在籍する生徒等に就学支援金を交付し家庭の教育費負担を軽減 2 その他の就学支援制度 ①学び直しへの支援(国10/10) 高等学校を中途退学した者が再び学び直す場合に36月経過後も2年間継続して授業料を支援 ②家計急変への支援(国1/2) 保護者の失職、倒産等による収入減に対して授業料を支援 ③奨学のための給付金(国1/3) 年収250万円未満程度の世帯の授業料以外の教育費負担を軽減	総務部 [総務課] 教育委員会 [学校企画課]
188		帰国・外国人児童生徒等教育の推進支援事業	当初要求 88,599 ↓ 査定 88,599	日本語指導が必要な児童生徒への支援 ①帰国・外国人児童生徒に対し日本語指導を実施する市町村を支援 [H30] 出雲市 ②日本語指導が必要な学校に教員を配置 [H30予定] ・小学校5校 10人 ・中学校2校 5人	教育委員会 [総務課] [教育指導課]
189		しまねのふるまい推進プロジェクト	当初要求 7,657 ↓ 査定 7,657	規範意識や基本的な生活行動・生活習慣等の「ふるまい」の、子どもとその保護者、さらに全ての世代への定着の推進 ①しまねのふるまい体験活動推進事業 ・生活体験を重視した長期宿泊体験活動 ・ふるまい定着を意識した体験活動 ・学校・家庭・地域との協働による推進活動 ②ふるまい推進資料の作成 ③しまねのふるまい推進連絡協議会 ④ふるまい推進指導員派遣事業 ⑤親学プログラムを活用した家庭教育支援 ⑥公民館ふるまい推進事業	教育委員会 [教育指導課] [社会教育課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
190		食育推進事業	当初要求 7,798 ↓ 査定 7,798	食育を通じて次代を担う子どもの望ましい食習慣の形成を推進 ①食の学習ノート活用事業 副教材「食の学習ノート」(小学生版)、「食育教材」(中高生版)の作成 ②栄養教諭を対象とした研修 ③つながる食育推進事業 学校・家庭において、栄養教諭が中核となり、それぞれの実態に応じた食に関する指導を実施	教育委員会 [保健体育課]
191	新規	部活動地域指導者活用支援事業	当初要求 40,191 ↓ 査定 40,191	公立中学校・県立学校の部活動において、専門的な指導者がいない場合などに部活動指導員・地域指導者(有償ボランティア)を活用する学校を支援 [派遣部活動数] ・運動部 180程度 ・文化部 130程度 [負担割合] ・部活動指導員 中学校 国1/3、県1/3、市町村1/3 県立学校 県10/10 ・地域指導者 中学校 県2/3、市町村1/3 県立学校 県10/10	教育委員会 [保健体育課] [社会教育課]
	新規	平成30年度全国中学校体育大会競技別大会運営費補助事業	当初要求 20,919 ↓ 査定 20,919	島根県内で開催される全国中学校体育大会及び全日本中学生ホッケー選手権大会の運営を支援 [開催時期] H30.8月 [競技] 体操、新体操、バレーボール、ホッケー	教育委員会 [保健体育課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
193		F I M B Aワールドリーグ松江2018大会開催支援事業	当初要求 20,256 ↓ 査定 20,256	F I M B Aワールドリーグ松江2018大会の開催への支援 (No.52再掲) (注) F I M B A : 国際シニアバスケットボール連盟 [開催期間] 平成30年4月21日～26日 [会場] 松江市総合体育館・鹿島総合体育館 [参加者] ・おおむね男子40歳以上、女子30歳以上でチーム編成 ・世界各国から1,000人程度参加見込み	商工労働部 [観光振興課] 教育委員会 [保健体育課]
194	新規	世界少年野球大会開催支援事業	当初要求 12,500 ↓ 査定 12,500	松江市で開催される世界少年野球大会の開催を支援 [開催期間] 平成30年8月1日～9日 [会場] 松江市営野球場・陸上競技場等 [参加者] 日本を含め13か国120名	教育委員会 [保健体育課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
195		競技スポーツ普及強化推進事業	当初要求 160,247 ↓ 査定 160,247	<p>全国レベルで活躍する選手を育成するため、ジュニアから社会人までの各世代に必要な支援を行い、県全体の競技力の底上げとレベルアップを図る</p> <p>①国体選手強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国体候補選手の県外遠征、県外チームの招請試合等の実施 ・競技用具の整備、指導者養成等 <p>②ゴールデンエイジアスリート育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校重点校指定競技や中学生指定競技の選抜選手の県外遠征を実施 ・県外の強豪校等を招致し、県内高校生と合同練習等を実施 ・オリンピック女子競技種目選手（高校生）の県外遠征を実施 ・オリンピック等の国際大会で活躍できる選手を育成するため、選手・指導者の県外遠征を支援 <p>③国体チームサポーター派遣</p> <p>大会参加選手のコンディション調整等を行うコーチ、トレーナーの派遣</p> <p>④スポーツ医・科学サポート</p> <p>国体選手や小中高生の競技団体等に対して、スポーツトレーナーやスポーツ栄養士などを派遣</p> <p>⑤地域が輝くスポーツしまね推進プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技団体が行う地域と一体になった普及・強化活動費を助成 ・競技団体が行う指導者の招致や強化合宿開催等の競技力向上のための経費を助成 ・県内でチーム人数の多い7競技について西部・隠岐拠点校を指定し、競技力向上を支援 	教育委員会 [保健体育課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
196		公民館を核とした持続可能な地域づくり推進事業	当初要求 31,858 ↓ 査定 31,858	<p>地域の教育資源を活用し、地域づくりに主体的に参画しようとする人づくりを進めるために、地域の拠点である公民館の機能強化や公民館活動に取り組む市町村を支援</p> <p>①地域課題解決型公民館支援事業 地域住民の活動を公民館等がサポートし、地域課題解決に向けて動くことのできる人材を育成することを支援 [実施箇所数] 30か所程度</p> <p>②ふるさと体験活動公民館支援事業 公民館等が地域住民の協力を得て行う宿泊を伴う体験活動を支援 [実施箇所数] 10か所程度</p> <p>③公民館はじめの一步支援事業 【新規】 地域を担う人づくりの拠点としての公民館が積極的に事業を展開していくため、公民館等職員のチャレンジやスキルアップを支援 [実施箇所数] 5市町村程度</p> <p>④公民館ふるさと教育推進事業 中学校区単位の公民館等が連携してふるさと教育を推進</p>	教育委員会 [社会教育課]
197		高等学校校舎等整備事業	当初要求 289,673 ↓ 査定 289,673	<p>安全・安心な教育環境の確保のための校舎等整備を実施</p> <p>①耐震対策 屋内運動場等の照明器具の落下防止対策</p> <p>②浜田水産高校寄宿舎 入寮希望者急増対策としてのリース寄宿舎整備（H25年度）から、さらに入寮希望者の増加が見込まれ、リース寄宿舎を追加整備 【新規】</p>	教育委員会 [教育施設課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
198		まなびや環境整備事業	当初要求 175,262 ↓ 査定 175,262	生徒の安全を確保するとともに、安心して学業に専念できるよう、所要の修繕を実施 ①学校生活環境の改善 自転車置場改修等 ②安全・安心対策 学校敷地擁壁改修等 ③学習・部活動環境の改善 防球フェンス改修等	教育委員会 [教育施設課]
199		特別支援学校校舎等整備事業	当初要求 1,311,167 ↓ 査定 1,309,679	「しまね特別支援教育推進プラン」の実現等のために、校舎等を計画的に整備 ①出雲養護学校の増改築 450,502 生徒急増に伴う狭あい化解消 [事業期間] H25～30 [総事業費] 約42億円 [H30事業内容] 既存校舎改修、農業実習地復旧等 ②松江養護学校の増改築 859,177 生徒急増に伴う狭あい化解消に向けた本校改修、乃木校舎整備 [事業期間] H26～31 [総事業費] 約22億円 [H30事業内容] 教室棟建設、既存校舎改修等	教育委員会 [教育施設課]
200		私立学校経営健全性確保事業	当初要求 1,541,193 ↓ 査定 1,541,193	私立学校の運営費を生徒数や教育改革・県外からの生徒確保などの取組に応じて支援	総務部 [総務課]

(単位:千円)

NO	区分	事業名	予算額	概要	部局名
201		私立学校生徒確保事業	当初要求 123,190 ↓ 査定 123,190	私立学校が行う生徒確保のための取組を支援 ①高校等生徒授業料減免補助 低所得世帯の生徒等には、就学支援金に上乗せ支援し、家庭の教育費負担を軽減 ②魅力と特色ある学校づくり推進事業 学習環境の向上など、魅力化や特色化につながる設備整備を支援 [助成率] ・魅力向上事業 県1/2 ③県外生徒確保事業 私立専修学校が県外生を確保するための取組を支援 ④経済的支援に関する実証事業 (国10/10) 私立中学校の生徒に対し、授業料の負担軽減を行いつつ、支援世帯の現状を分析 [負担軽減額] 10万円/年	総務部 [総務課]
202		島根県立大学学部設置事業	当初要求 658,252 ↓ 要求見直し 629,837 ↓ 査定 629,837	松江キャンパスの新棟の建築、既存棟の改修を実施 [事業期間] H28～31 [総事業費] 約11億円 [H30事業内容] 新棟建設、既存棟改修、備品整備	総務部 [総務課]